



平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 SHO-BI株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7819 URL http://www.sho-bi.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 寺田 正秀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名) 鎌形 敬史 (TEL)03(3472)7890
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	12,887	△3.2	399	3.4	480	78.3	264	65.4
28年9月期第3四半期	13,307	8.7	386	38.2	269	△39.5	159	△18.7

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 391百万円(—%) 28年9月期第3四半期 △199百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
29年9月期第3四半期	円 銭 19.71	円 銭 19.70
28年9月期第3四半期	11.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
29年9月期第3四半期	百万円 13,239	百万円 5,215	% 39.4
28年9月期	13,466	4,958	36.8

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 5,215百万円 28年9月期 4,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年9月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 10.00
29年9月期	—	5.00	—		
29年9月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	0.2	520	12.0	500	53.3	240	31.9	17.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年9月期3Q	13,410,000株	28年9月期	13,410,000株
② 期末自己株式数	126株	28年9月期	85株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	13,409,903株	28年9月期3Q	13,409,915株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年10月1日～平成29年6月30日)におけるわが国経済は、国内景気については金融緩和の継続等政府の景気下支え政策もあり比較的安定していた一方、海外では欧米での政治的な混乱や、北朝鮮情勢、テロの台頭等により世界情勢は不安定な状況が続いております。国内の個人消費は、所得の伸び悩みによる生活防衛意識の高まりから節約志向が強く、選別消費が続く等厳しい環境が続き、当社グループの主要取引先である小売企業でも業績格差が見られました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品に立ち向かう」を行動指針とし、①コスメコンタクト®(注1)にグループを挙げて徹底的に取り組む、②自社企画商品販売への注力、③重点取引先との取引深耕、④OEM商品(注2)・別注商品(注3)取引の拡大を重点取り組み項目として事業を進めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

前期まで取扱いをしていた仕入商品の見直しのほか、前年同期に大型商品の導入があった反動等により、売上高は12,887,332千円(対前年同期比3.2%減)となりました。一方、調達構造の見直し、在庫管理の厳格化等を進めた結果、差引売上総利益率が1.1ポイント改善したほか、販売費及び一般管理費の効率的な運用に努めたことで、営業利益は399,540千円(対前年同期比3.4%増)となりました。営業外収益で為替差益89,225千円を計上したことで、経常利益は480,565千円(対前年同期比78.3%増)となりました。また、前期に計上した固定資産売却益がなくなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は264,330千円(対前年同期比65.4%増)となりました。

- (注) 1. コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。
2. OEM商品とは、販売ニーズを反映した仕様に基づいて企画し、販売先の商標により販売される商品です。
3. 別注商品とは、特定の取引先の専売商品として当社グループの企画、ブランドで生産する商品です。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントであります。取扱い商品を区分した売上高の概況は次のとおりであります。

①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売上が含まれます。当第3四半期連結累計期間の売上高は、従来取扱いをしていた仕入商品の見直しを行った結果、6,978,535千円(対前年同期比3.8%減)となりました。

②コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売上が含まれます。当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に大型商品の導入が行われた反動により、2,590,909千円(対前年同期比1.1%減)となりました。

③服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ、サイフ類、その他服飾小物の売上が含まれます。当第3四半期連結累計期間の売上高は、OEM・別注向けのバッグ、ポーチ・ケース等の売上が減少したことで、2,158,347千円(対前年同期比5.7%減)となりました。

④その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフト等の売上が含まれます。当第3四半期連結累計期間の売上高は、タオル類の売上が増加し、1,159,540千円(対前年同期比1.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて227,277千円減少し、13,239,627千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて481,044千円増加し、10,256,056千円となりました。これは主に、現金及び預金が187,353千円、受取手形及び売掛金が31,518千円、商品が217,045千円、為替予約が91,629千円増加したことに対し、その他が58,079千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて708,321千円減少し、2,983,570千円となりました。これは主に、無形固定資産が141,128千円、投資その他の資産が553,031千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて484,553千円減少し、8,023,759千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて274,735千円減少し、4,903,594千円となりました。これは主に、未払法人税等が74,636千円増加したことに対し、賞与引当金が79,986千円、その他が229,212千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて209,818千円減少し、3,120,164千円となりました。これは主に、長期借入金が205,668千円、役員退職慰労引当金が16,298千円減少したこと等によるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて257,276千円増加し、5,215,867千円となりました。これは主に、利益剰余金が130,231千円、繰延ヘッジ損益が89,420千円、為替換算調整勘定が25,990千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画どおり推移しております。平成28年11月11日に公表いたしました平成28年9月期決算短信記載の「平成29年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,007,406	5,194,759
受取手形及び売掛金	2,924,033	2,955,551
商品	1,443,693	1,660,739
貯蔵品	104,859	115,722
為替予約	-	91,629
その他	316,957	258,877
貸倒引当金	△21,937	△21,223
流動資産合計	9,775,012	10,256,056
固定資産		
有形固定資産	1,827,926	1,813,764
無形固定資産		
のれん	230,533	121,333
その他	110,844	78,915
無形固定資産合計	341,377	200,248
投資その他の資産		
投資有価証券	671,339	234,559
その他	912,352	790,590
貸倒引当金	△61,103	△55,592
投資その他の資産合計	1,522,587	969,556
固定資産合計	3,691,891	2,983,570
資産合計	13,466,904	13,239,627
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,235,588	2,214,601
1年内返済予定の長期借入金	2,027,947	2,040,307
未払法人税等	35,432	110,069
賞与引当金	160,800	80,814
返品調整引当金	66,500	32,600
資産除去債務	-	2,353
その他	652,061	422,849
流動負債合計	5,178,329	4,903,594
固定負債		
長期借入金	3,136,625	2,930,957
役員退職慰労引当金	90,889	74,591
退職給付に係る負債	889	874
資産除去債務	36,129	34,004
その他	65,450	79,736
固定負債合計	3,329,983	3,120,164
負債合計	8,508,313	8,023,759

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	4,109,307	4,239,539
自己株式	△52	△71
株主資本合計	4,919,068	5,049,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,436	61,089
繰延ヘッジ損益	△30,130	59,289
為替換算調整勘定	19,652	45,643
その他の包括利益累計額合計	38,958	166,022
新株予約権	564	564
純資産合計	4,958,591	5,215,867
負債純資産合計	13,466,904	13,239,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	13,307,658	12,887,332
売上原価	9,443,936	9,013,482
売上総利益	3,863,722	3,873,850
返品調整引当金戻入額	53,800	66,500
返品調整引当金繰入額	36,300	32,600
差引売上総利益	3,881,222	3,907,750
販売費及び一般管理費	3,494,872	3,508,210
営業利益	386,349	399,540
営業外収益		
受取利息	30,613	4,878
受取配当金	4,077	4,492
不動産賃貸収入	7,670	4,644
為替差益	-	89,225
その他	16,484	13,999
営業外収益合計	58,846	117,239
営業外費用		
支払利息	41,185	30,070
不動産賃貸費用	3,786	807
為替差損	122,422	-
その他	8,341	5,337
営業外費用合計	175,735	36,214
経常利益	269,460	480,565
特別利益		
固定資産売却益	142,675	-
投資有価証券売却益	2,779	-
特別利益合計	145,454	-
特別損失		
固定資産除却損	2,461	-
投資有価証券売却損	52,966	7,254
特別損失合計	55,427	7,254
税金等調整前四半期純利益	359,487	473,310
法人税、住民税及び事業税	150,696	164,047
法人税等調整額	49,002	44,932
法人税等合計	199,698	208,979
四半期純利益	159,789	264,330
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,789	264,330

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	159,789	264,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,119	11,653
繰延ヘッジ損益	△334,106	89,420
為替換算調整勘定	△45,954	25,990
その他の包括利益合計	△358,940	127,064
四半期包括利益	△199,150	391,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△199,150	391,394
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。